



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 中部飼料株式会社  
 コード番号 2053 URL <http://www.chubushiryo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 久光 正郎  
 (氏名) 井藤 直樹

上場取引所 東名  
 TEL 052-562-2010

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	38,020	△1.8	918	148.8	1,057	199.4	726	206.8
27年3月期第1四半期	38,734	5.4	369	△44.8	353	△55.0	236	△52.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 759百万円 (181.1%) 27年3月期第1四半期 269百万円 (△59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	27.53	—
27年3月期第1四半期	9.00	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	64,675	38,758	59.9
27年3月期	65,408	38,225	58.4

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 38,734百万円 27年3月期 38,204百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	76,000	△2.3	1,600	150.8	1,700	190.1	1,200	190.7	45.48
通期	154,000	△0.6	3,100	7.4	3,200	6.4	2,200	36.2	83.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	26,535,508 株	27年3月期	26,535,508 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	129,937 株	27年3月期	148,471 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	26,394,054 株	27年3月期1Q	26,312,251 株
----------	--------------	----------	--------------

※期末自己株式数については、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式(28年3月期1Q77,200株、27年3月期95,800株)を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善など景気の持ち直しが進んでおり、円安基調の定着や原油価格の下落もあって緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、中国経済の成長鈍化やギリシャの債務問題などもあり、引き続き景気の先行きに懸念が残る状況にあります。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が、主産地の米国産に加え南米産も豊作の見込みとなり、緩やかに下落しております。また大豆粕につきましても、南米産大豆が豊作であることから値を下げております。こうした原料状況を反映して、飼料メーカー各社は配合飼料価格を値下げしました。原材料価格は穏やかに推移したものの、メーカー間の競争は激しく、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況のなか、当社は顧客の利益に貢献する差別化飼料の拡販や製販一体の強みを活かした提案営業の推進などで売上拡大を図る一方、原料の有効利用によるコストダウン等で原価を低減するなど、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高380億20百万円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益9億18百万円（前年同四半期比148.8%増）、経常利益10億57百万円（前年同四半期比199.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億26百万円（前年同四半期比206.8%増）となりました。

売上高は、畜産物や畜産機器の売上高が増加したものの、畜産飼料の販売量が前年同四半期を下回ったことなどにより、1.8%の減収となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益率の上昇などにより、148.8%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業外収益に貸倒引当金戻入額を計上したことや前期に営業外費用に計上した貸倒引当金繰入額がなくなったことなどにより、206.8%の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (飼料)

売上高は、平均販売価格、販売量ともに前年同四半期を若干下回ったため、前年同四半期比4.4%減の311億5百万円となりました。セグメント利益は、畜産飼料の販売量が減少したものの、差別化飼料の拡販、原料ポジションの改善による売上総利益率の上昇などにより、前年同四半期比190.7%増の8億30百万円となりました。

#### (コンシューマー・プロダクツ)

売上高は、畜産物、ペットフードともに増加したことにより、前年同四半期比6.6%増の50億2百万円となりました。セグメント利益は、増収効果と経費削減による利益率向上などにより、前年同四半期比302.9%増の86百万円となりました。

#### (その他)

売上高は、前年同四半期比26.4%増の19億12百万円、セグメント利益は、前年同四半期比9.9倍の1億28百万円となりました。増収増益となった主な理由は、畜産用機器の販売台数が大幅に増加したためであります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7億32百万円減少の646億75百万円となりました。流動資産は390億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億40百万円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金が3億46百万円、その他の流動資産が6億28百万円減少、貸倒引当金が1億98百万円増加したことによるものであります。固定資産は256億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8百万円増加しました。これは主に無形固定資産が1億23百万円減少したものの、有形固定資産が3億51百万円、投資有価証券が3億6百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ12億65百万円減少の259億16百万円となりました。流動負債は209億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億26百万円減少しました。これは主に買掛金が2億70百万円、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が2億12百万円、賞与引当金が2億7百万円、その他の流動負債が2億40百万円減少したことによるものであります。固定負債は49億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億39百万円減少しました。これは主にその他の固定負債が1億64百万円増加したものの、長期借入金が3億6百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ5億33百万円増加の387億58百万円となりました。これは主に繰延ヘッジ損益が1億89百万円減少したものの、利益剰余金が4億89百万円、その他有価証券評価差額金が2億8百万円増加したことによるものであります。総資産が減少して純資産が増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5ポイント増加の59.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成27年 6 月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,163	1,174
受取手形及び売掛金	27,684	27,338
商品及び製品	2,226	2,155
仕掛品	659	555
原材料及び貯蔵品	5,733	5,829
その他	3,150	2,522
貸倒引当金	△338	△537
流動資産合計	40,279	39,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,216	6,159
機械装置及び運搬具 (純額)	5,240	5,427
工具、器具及び備品 (純額)	601	605
土地	7,173	7,173
リース資産 (純額)	20	19
建設仮勘定	176	394
有形固定資産合計	19,428	19,779
無形固定資産	619	496
投資その他の資産		
投資有価証券	4,207	4,513
長期貸付金	315	230
退職給付に係る資産	82	80
その他	1,364	1,357
貸倒引当金	△888	△821
投資その他の資産合計	5,080	5,360
固定資産合計	25,128	25,636
資産合計	65,408	64,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,344	10,074
短期借入金	6,015	5,712
1年内返済予定の長期借入金	2,155	2,245
未払法人税等	441	281
賞与引当金	457	250
役員賞与引当金	36	—
その他	2,624	2,384
流動負債合計	22,075	20,948
固定負債		
長期借入金	2,943	2,636
債務保証損失引当金	45	35
退職給付に係る負債	490	502
資産除去債務	84	84
その他	1,544	1,709
固定負債合計	5,107	4,968
負債合計	27,182	25,916
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,695	2,695
資本剰余金	2,353	2,353
利益剰余金	31,145	31,634
自己株式	△92	△81
株主資本合計	36,101	36,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,742	1,951
繰延ヘッジ損益	451	262
為替換算調整勘定	15	15
退職給付に係る調整累計額	△106	△96
その他の包括利益累計額合計	2,102	2,132
非支配株主持分	21	24
純資産合計	38,225	38,758
負債純資産合計	65,408	64,675

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月30日)
売上高	38,734	38,020
売上原価	35,281	33,913
売上総利益	3,452	4,107
販売費及び一般管理費	3,083	3,189
営業利益	369	918
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	66	67
貸倒引当金戻入額	—	44
債務保証損失引当金戻入額	1	10
保管料収入	45	45
その他	26	32
営業外収益合計	142	202
営業外費用		
支払利息	19	14
持分法による投資損失	8	3
貸倒引当金繰入額	81	—
保管料原価	42	42
その他	6	2
営業外費用合計	158	63
経常利益	353	1,057
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	8	1
投資有価証券評価損	0	—
ゴルフ会員権評価損	0	0
特別損失合計	8	1
税金等調整前四半期純利益	344	1,055
法人税、住民税及び事業税	117	287
法人税等調整額	△10	38
法人税等合計	106	325
四半期純利益	238	729
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	236	726

(四半期連結包括利益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月 30 日)
四半期純利益	238	729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	263	208
繰延ヘッジ損益	△228	△189
為替換算調整勘定	△1	0
退職給付に係る調整額	0	9
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	0
その他の包括利益合計	31	29
四半期包括利益	269	759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268	755
非支配株主に係る四半期包括利益	1	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	32,527	4,693	37,220	1,513	38,734	—	38,734
セグメント間の 内部売上高又は振替高	195	0	195	6	202	△202	—
計	32,723	4,693	37,416	1,520	38,937	△202	38,734
セグメント利益	285	21	307	12	320	24	344

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△252百万円、金融収支297百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,105	5,002	36,107	1,912	38,020	—	38,020
セグメント間の 内部売上高又は振替高	181	0	181	17	198	△198	—
計	31,286	5,002	36,289	1,930	38,219	△198	38,020
セグメント利益	830	86	916	128	1,045	10	1,055

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△296百万円、金融収支292百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資)

平成27年7月31日開催の当社取締役会において、下記のとおり第三者割当により普通株式を発行することを決議いたしました。

① 払込期日	平成27年8月21日(金)
② 発行新株式数	3,836,400株
③ 発行価額	1株につき1,064円
④ 調達資金の額	4,081,929,600円
⑤ 募集又は割当方法 (割当先)	<p>第三者割当の方法により、以下のとおり割り当てる。</p> <p>伊藤忠飼料株式会社 ..... 945,000株</p> <p>伊藤忠商事株式会社 ..... 679,000株</p> <p>伊藤忠食糧株式会社 ..... 487,400株</p> <p>日本ハム株式会社 ..... 558,600株</p> <p>日本ホワイトファーム株式会社 ..... 583,200株</p> <p>インターファーム株式会社 ..... 583,200株</p>

なお、募集の目的及び理由等の詳細につきましては平成27年7月31日開示の「第三者割当による普通株式の募集に関するお知らせ」、「伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠飼料株式会社との資本業務提携及び合弁事業の開始(合弁子会社の取得)に関するお知らせ」及び「日本ハム株式会社との資本業務提携に関するお知らせ」をご参照下さい。

(子会社等の異動)

平成27年7月31日開催の当社取締役会において、伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠飼料株式会社との資本業務提携を行い、かかる提携の具体的内容として、伊藤忠飼料株式会社からの株式譲渡による合弁会社(子会社)の取得を決議いたしました。

合弁会社の概要

① 名称	みらい飼料株式会社(予定)
② 所在地	名古屋市中区区名駅南一丁目27番2号 日本生命笹島ビル17階(予定)
③ 事業内容	配合飼料の製造
④ 資本金	100百万円(予定)
⑤ 設立年月日	平成27年4月27日
⑥ 株式取得日	平成27年10月1日(予定)
⑦ 決算期	3月31日
⑧ 出資比率	中部飼料株式会社:51%、伊藤忠飼料株式会社:49%
⑨ 取得価額	604,860,000円

なお、詳細につきましては平成27年7月31日開示の「伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠飼料株式会社との資本業務提携及び合弁事業の開始(合弁子会社の取得)に関するお知らせ」をご参照下さい。